



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 大幸薬品株式会社
コード番号 4574 URL <http://www.seirogan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 高
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 吉川 友貞

TEL 06-6382-1135

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,952	38.3	622	151.3	638	157.9	529	219.0
25年3月期第1四半期	1,411	2.8	247	△0.4	247	△1.9	165	△18.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 577百万円 (202.1%) 25年3月期第1四半期 191百万円 (△10.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	41.59	40.35
25年3月期第1四半期	12.77	12.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,145	9,906	74.9
25年3月期	13,016	9,478	72.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,851百万円 25年3月期 9,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	0.8	1,150	2.7	1,150	△5.0	900	△13.2	70.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,137,200 株	25年3月期	13,071,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	390,179 株	25年3月期	390,179 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	12,723,113 株	25年3月期1Q	12,986,104 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、平成25年8月12日付にて、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、欧州債務危機の長期化や新興国の景気減速懸念等があったものの、新政権による金融政策等を背景に円安・株高が進行し、また財政政策への期待感からも緩やかな回復基調で推移致しました。

この様な状況の下、当社グループの連結経営成績は、以下の通りとなりました。

当第1四半期の売上高は、感染管理事業が大幅に伸長し、海外向け医薬品事業も堅調に推移したことから、対前年同期比540百万円増（38.3%増）の1,952百万円となりました。また、増収効果に加えて、製造原価における固定費等の減少により利益率も改善したことから、売上総利益は対前年同期比413百万円増（45.1%増）の1,329百万円となりました。一方で、当第1四半期の販売費及び一般管理費は、感染管理事業に係わるTVコマーシャル放映等の広告宣伝を強化したことから、対前年同期比39百万円増（5.8%増）の707百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期の営業利益は対前年同期比374百万円増（151.3%増）の622百万円となり、経常利益は対前年同期比390百万円増（157.9%増）の638百万円、四半期純利益は、対前年同期比363百万円増（219.0%増）の529百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては以下の通りであります。

(医薬品事業)

国内向けにつきましては、若年層獲得に向けて広告宣伝や店頭販促に努めたものの、止瀉薬市場の停滞や他社のシェア増加による影響を受け、主力製品『正露丸』及び『セイロガン糖衣A』の販売が落ち込み、売上高は前年同期比で減少となりました。

海外向けにつきましては、重点エリアとする中国市場をはじめとし、香港市場や台湾市場における販売が堅調に推移したことに加えて、円安効果もあり、売上高は前年同期を上回りました。

これらにより、国内向けの減少を海外向けの増加が上回ったことから、当第1四半期の医薬品事業の売上高は、対前年同期比104百万円増（8.4%増）の1,354百万円となりました。また、損益面につきましては、海外医薬品事業における増収及び製造原価における固定費等の減少による利益率改善により、売上総利益が大きく増加したこと等から、セグメント損益は対前年同期比167百万円増（28.4%増）の758百万円となりました。

(感染管理事業)

一般用製品につきましては、中国における鳥インフルエンザ報道を背景に主力製品『クレベリンゲル』等の販売が大幅に伸長致しました。また、業務用製品につきましても、主に車両用クレベリン等が伸長したことから、当第1四半期の感染管理事業の売上高は、対前年同期比438百万円増（283.3%増）の593百万円となりました。損益面につきましては、流通在庫の増加等により返品調整引当金繰入額が増加したものの、相対的に利益率の高い一般用製品の大幅増収から、前年同期に比して売上総利益は顕著な増加となりました。また、販売費及び一般管理費は広告宣伝の強化等により前年同期に比して増加しましたが、セグメント損益は対前年同期比198百万円増の157百万円（前年同期は40百万円の損失）となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は対前年同期比3百万円減（42.0%減）の4百万円となった一方、セグメント損益は対前年同期比0百万円増の5百万円の損失（前年同期は6百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における資産合計は13,145百万円（前連結会計年度比128百万円増）となりました。また、負債合計は3,238百万円（同299百万円減）、純資産合計は9,906百万円（同427百万円増）となりました。前連結会計年度からの主な変動要因は、未払金等の減少による流動負債309百万円の減少、また、利益剰余金の増加等による純資産427百万円の増加等であります。なお、自己資本比率は前連結会計年度から2.6ポイント上昇し、74.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表致しました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,173,034	5,470,425
受取手形及び売掛金	2,638,651	2,327,197
商品及び製品	553,035	764,313
仕掛品	635,706	593,102
原材料及び貯蔵品	209,896	196,005
その他	282,875	293,675
貸倒引当金	△19,003	△18,000
流動資産合計	9,474,195	9,626,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	992,399	982,404
機械装置及び運搬具(純額)	335,047	329,038
土地	1,330,450	1,330,450
その他(純額)	141,698	145,151
有形固定資産合計	2,799,596	2,787,044
無形固定資産	42,046	38,736
投資その他の資産	701,142	693,196
固定資産合計	3,542,785	3,518,977
資産合計	13,016,981	13,145,698
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	444,562	473,822
未払金	1,253,452	1,131,988
未払法人税等	76,904	50,619
返品調整引当金	267,000	336,000
賞与引当金	174,939	20,106
役員賞与引当金	94,500	—
その他	191,097	180,784
流動負債合計	2,502,456	2,193,322
固定負債		
長期未払金	562,700	562,700
退職給付引当金	460,863	472,556
その他	12,009	10,208
固定負債合計	1,035,572	1,045,464
負債合計	3,538,029	3,238,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	178,169	199,868
資本剰余金	89,398	111,097
利益剰余金	9,473,207	9,812,102
自己株式	△281,714	△281,714
株主資本合計	9,459,059	9,841,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,135	33,318
為替換算調整勘定	△67,954	△23,264
その他の包括利益累計額合計	△38,818	10,053
新株予約権	58,711	55,503
純資産合計	9,478,952	9,906,911
負債純資産合計	13,016,981	13,145,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,411,777	1,952,002
売上原価	503,372	553,045
売上総利益	908,404	1,398,956
返品調整引当金戻入額	239,000	267,000
返品調整引当金繰入額	231,000	336,000
差引売上総利益	916,404	1,329,956
販売費及び一般管理費	668,816	707,845
営業利益	247,587	622,110
営業外収益		
受取利息	952	824
受取配当金	933	1,025
為替差益	—	10,496
受取賃貸料	1,639	1,667
貸倒引当金戻入額	4,150	1,035
その他	877	1,661
営業外収益合計	8,554	16,709
営業外費用		
為替差損	7,210	—
賃貸費用	155	157
その他	1,153	51
営業外費用合計	8,519	209
経常利益	247,622	638,611
税金等調整前四半期純利益	247,622	638,611
法人税、住民税及び事業税	2,695	50,337
法人税等調整額	79,038	59,157
法人税等合計	81,734	109,494
少数株主損益調整前四半期純利益	165,887	529,116
四半期純利益	165,887	529,116

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	165,887	529,116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,495	4,182
為替換算調整勘定	23,947	44,689
その他の包括利益合計	25,443	48,872
四半期包括利益	191,330	577,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191,330	577,989
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,249,320	154,839	7,616	1,411,777	—	1,411,777
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,249,320	154,839	7,616	1,411,777	—	1,411,777
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	590,518	△40,978	△6,040	543,499	△295,911	247,587

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△295,911千円には、各報告セグメントに配分していない
 全社費用△295,911千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,354,013	593,574	4,415	1,952,002	—	1,952,002
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,354,013	593,574	4,415	1,952,002	—	1,952,002
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	758,116	157,978	△5,244	910,849	△288,738	622,110

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△288,738千円には、各報告セグメントに配分していない
 全社費用△288,738千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。